

表一3 天正年間後期 同一茶会でのコイ茶とウス茶 もてなしの事例

西暦(年)	年月日	亭主	客	茶席	特記事項	出典(頁)
1568	天正14年10月13日朝	中坊源吾	宗治 宗立 久政	三条敷 宗易形ノ茶ワン	御茶榎ム、スイ茶ハ宗治・久政・宗立・源吾殿也、...ウス茶 別儀	松屋記(125)
	天正14年12月5日夜	啗庵	宗湛 宗傳	平三畳 今ヤキノ茶椀	先ウス茶有て、振舞ノ後コイ茶	宗湛記(137)
	天正14年12月8日昼	大和屋立左	宗湛 宗傳	フカ三畳、セト茶碗	先コイ茶、後ニウス茶	宗湛記(138)
	天正14年12月19日朝	宗及	宗湛 宗傳	四畳半	フクサ衣ハ、コイ茶ノ時ハアサキ、ウス茶ニハネズミイロ	宗湛記(144)
	天正14年12月20日朝	天王寺屋宗云	宗湛 宗傳	平三畳、井戸茶碗	コイ茶、ウス茶	宗湛記(148)
	天正14年12月21日朝	草部屋道設	宗湛一人	フカ三畳、	コイ茶の時ハ天目ニ道具入テ、ウス茶ノ時ハセト茶碗	宗湛記(150)
1587	天正15年1月18日晚	池田伊予		数寄屋	先ウス茶有テ、振舞ノ後コイ茶	宗湛記(181)
	天正15年2月2日朝	大文字屋榮清	宗及 宗湛	フカ三テウ、ヤキノ茶椀	コイ茶、ウス茶	宗湛記(188)
	天正15年2月7日昼	道叱	宗湛一人	井戸茶碗	先ウス茶、其後コイ茶	宗湛記(191)
	天正15年2月15日朝	又リヤ了勺	宗湛一人	平三畳、セト茶碗	コイ茶、ウス茶	宗湛記(200)